

# 特集! ディープな 平川市

// 意外と知らない!? //

平川市には魅力が沢山ありますよね。猿賀神社や志賀坊森林公园などの有名なスポットはもちろんですが、私たちが広報を作成するにあたって日々取材をしていると、今まで知らなかった様々な発見があるのです！

今回は、市民の皆さんにも意外と知られていないような文化やスポット、普段は見ることのできない風景などをご紹介したいと思います！

気になるものがあったらぜひチェックしてくださいね。



## 地元に根付く「墓踊り」

お盆時期に広船地区で見つけた「墓踊り」の張り紙。あまり見かけない言葉だったので「墓踊り」について調べてみると、津軽地方の民俗芸能「獅子踊（ししおどり）」の一種で、江戸時代にお盆時期の祖靈崇拝を目的に始まったとされています。平川市広船地区の獅子踊は、「オカシ」と呼ばれる翁の面をした先導役と、3頭の獅子役、笛・太鼓・手平鉦（ひらてがね）を持つ数人のはじ方で行われ、お盆の時期に行われるものを「墓踊り」と呼びます。

広船地区の墓踊りに実際にに行ってみると、墓の敷地内に設けられた祭壇の前で先導役と獅子役が焼香をして踊り、各墓を一つ一つまわって線香をあげて手を合わせているではありませんか！全国的に珍しい文化のようです。



## 夜も一息「喫茶 カラオケ糸」

「喫茶 カラオケ糸」は、昼も夜も楽しめる喫茶店です。昼のランチタイムに常連さんを中心に盛り上がるのではなくカラオケ！歌好きな人たちが来店し、誰かが歌い始めることでその流れが続きます。そして夜は22時まで営業しているので、お酒を飲んだ後にしっとりとコーヒーを頂くという楽しみ方もできます！カップにたっぷりと注がれたコーヒーは、苦味が少なく飲みやすいですよ。軽食もあり、ママが幼いころに食べた思い出の味の「はちみつチーズホットサンド」などがおすすめです。

【喫茶 カラオケ糸】 本町平野 24-1 第一平野ビル 2F

11:30 ~ 22:00 ※定休日は月曜日と第1日曜日 ☎ 090-5357-1177



## 津軽バイオマスエナジーの 「蒸気タービン」

(株)津軽バイオマスエナジーでは、木質バイオマス発電によりエネルギーの地産地消に取り組んでいます。木質バイオマス発電とは、森林から発生する間伐材やりんごの剪定枝をチップに加工したものを原料とし、燃焼した熱で水から得た高温高圧の蒸気の力でタービンを回して電気を作ることをいいます。この時に使う「蒸気タービン」が、とても大きくて迫力満点！このタービンは、ボイラーで発生した蒸気を回転動力に変換するための装置で、1分間に7,800回転するとか。一般公開はしていないのですが、市内の企業でこれほど大きなタービンが使われていたとは、驚きました。



## 古懸山不動院國上寺に 「棟方志功の油絵」



古懸山不動院國上寺に棟方志功の作品があると聞きつけ、行ってきました。本堂に足を踏み入れると、さっそく不動尊が描かれた油絵を発見！

國上寺の方によると、「どんな経緯で書かれたのかわからない。油絵はここにある不動尊3体のうちのいずれかを描いたものと思われるが、色や体勢などがどれにも当てはまらないように思える」とのことでのことで、確かなことはわからないそう。

その隣には油絵が棟方の作品であることを証明する書もあり、これだけは先代住職の方が目の前で棟方が書くのを見たと言っていたそうです。謎が多いですが、偉大なる棟方志功の絵画が市内にあるとは嬉しい発見でした！



## 平川で復活！「そばもやし」

「そばもやし」は古くから津軽地方で栽培されてきましたが、そばの実の殻を調理の際に取り除くのに手間がかかることから、栽培する農家がほとんどなくなっていました。そこで平川市の企業「あすなろ理研」がそばの実の殻を除去してから発芽させる手法を開発し、現在も旧小国小中学校の校舎を活用して栽培しています。

このもやしは、水洗いするだけで生で食べることができます！シャキシャキとしたほどよい歯ごたえのある食感と、ほのかな酸味が楽しめますよ。

市内では、アグリアスともてなしロマン館で購入できます。また、ホテルアップルランドでも食べることができますよ。





## ふっくら！豆の味「福福納豆」

ふっくら柔らかく、豆の味がしっかりとしていると評判の「福福納豆」。こちらは、なんと市内にある障がい者支援施設「旭光園（きょこうえん）」で製造している納豆なのです。同施設では、利用者に就労の機会を設けて様々な事業を行っており、納豆の製造は2008年から始めました。

納豆の種類は大粒・小粒・ひきわりの3種類。全て国産の豆を使い、大粒については平川市にある滝本水稻生産組合の大豆を使っています。手作りにとことんこだわり、豆の黒い部分を取り除く作業やパック詰めも全て手作業で行うという徹底ぶり！

安全安心、こだわり抜いた製法で丹精込めて作られているこの納豆は、施設の皆さんの朝ごはんや市内の小中学校の給食にも出しているそうです。

市内ではアグリアス、もてなしロマン館、JA尾上特産物直売所で買ることができますよ。市内でこれほど美味しい納豆を作っていること、意外と知られていないのでは。見かけたらぜひ手に取ってみてくださいね。



## 県内唯一！大型鯉を生産 「松田養鯉場」

「松田養鯉場」は、青森県内で唯一、大型鯉まで生産している施設です。数あるいけすの中には、ダイナミックに泳ぐ綺麗な鯉がたくさん！鯉のほかに可愛い金魚もいますよ。

施設内には、鯉の体型・色彩・模様を競う東北・北海道錦鯉品評会などの賞状やトロフィーがずらり！「丈夫な魚」をモットーに日々生産に励んでいるのは代表の松田さんです。とてもやる気に満ち溢れた優しい方なので、初心者の方でも見に行くだけでも歓迎してくれますよ。

【松田養鯉場】猿賀石林 120

平日 9:00～14:30 土日祝 9:00～17:00 ☎57-2142



## ご飯が出てくる！スナック店

市内のスナックには、「晩ご飯」のようなメニューを出してくれるお店があります！スナックで、白米と味噌汁と色々な美味しいおかず。まるで家にいるかのような感覚になりますよ。

「スナックいっき」では、ママが自ら山に入って採った山菜やきのこを美味しく調理して出してくれます！「山菜が食べたい」と言うと、各種山菜やその日あるもので様々な種類のお惣菜を作ってくれますよ。

「スナックチャンス」では、料理上手なママが郷土料理や、地元産のものを使ったアレンジ料理を出してくれます。いちご煮味噌汁など変わった組み合わせのお料理が出てくることも。

スナックの晩ご飯メニュー、どれも最高なお味です！

【いっき】本町平野 12-7 ☎44-7377

【チャンス】本町北柳田 13-3 ☎090-7322-5764

営業時間は前日に電話してみて下さい♪



スナックチャンス



## 「平川カントリーエレベーター」からの絶景



JA津軽みらいの「平川カントリーエレベーター」は、米などの乾燥、貯蔵、出荷までを一環して行う施設で、2012年に竣工しており、貯蔵能力が県下最大の施設です。

施設の頂上からの景色が絶景なのではと思い、行ってみました。施設の高さは約44メートルで、なんと約150段もの階段を上った先に、岩木山を臨む絶景が広がっていました！遠くまで続く田園風景が美しい！

一般公開はしていませんが、市内にこのようなスポットがあったとは知りませんでした。



## 弘南鉄道の珍しい機材・商品

市内に本社のある弘南鉄道には、過去に使っていた古い機材などを保管している倉庫があります。写真は、「忘れ物掲示板」と「松木平駅の名標」です。とても味がありますね。松木平駅の名標は、実際に松木平駅の駅舎に2020年5月までは設置していたもので、『2020鉄道・で・ソレイユ』という企画で同年9月にひまわりに囲まれた駅舎を塗り替えしたタイミングで取り外されました。

弘南鉄道には商品として「テツクンズ」というものがあり、これは電車の車輪のレールに当たる面を削る際に出る鉄くずです。削られた鉄はくるくると巻き上がり、面白い形に！こちらは平賀駅で購入できますよ。



テツクンズ



## 市内に牧場が！「たにかわ牧場」

市内に牧場があること、知っていましたか？切明の津根川森に広大な放牧地をもつ「たにかわ牧場」。平川市のこれほど奥の山に牧場があるなんて、知らなかつた方も多いのではないでしょうか。

ここで育てているのは、津軽育ちの高級黒毛和牛「ひらかわ牛」。南八甲田の綺麗な空気と美味しい水、主に米どころである地元の稻わらを飼料としており、牛たちはストレスなく育ちます。

ひらかわ牛は、柔らかい赤身と甘い脂が程よい霜降りでとろけるような美味しさですよ！



## こんな山奥に「マリア清水」

市内の善光寺平の山奥にマリア様の像がある!?という噂を聞いて行ってみました。

近くまで行くとそれらしきものを発見。見上げると斜面の中腹に白いマリア像がにひっそりと佇んでおり、下の方を見ると清らかな湧水が湧き出していました！マリア清水については、戦後、黒石カトリック教会が善光寺平に小さなキリスト教会を設けて布教活動を行っており、とてもおいしい清水が湧いているところにマリア像を建てたようです。フランスの「ルルドの泉」にあやかり、山に来る人々の喉と心を潤す水辺にマリア像を建てて祭ったと伝えられています。



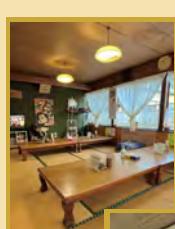
## 昭和レトロが満載 「碇ヶ関ドライブイン」

碇ヶ関ドライブインはとても居心地の良い休憩所・お食事処です。店名が一文字ずつ書かれた看板や昔からの広いお座敷、手書きメニュー、カーテンや照明の雰囲気など、レトロ感満載です！

食事メニューの種類が豊富なものも特徴！碇ヶ関特産の自然薯を使ったもちもち皮の「自然薯またぎ餃子」や懐かしい味わいのラーメン、レトロ感のある「ハムエッグ定食」など。道の駅から少し足を伸ばして、ぜひ碇ヶ関ドライブインに立ち寄ってみてくださいね。

【碇ヶ関ドライブイン】 碇ヶ関諏訪平 18-9

10：30～20：30 ※定休日なし ☎45-2473





## リニューアルした「郷土資料館」

文化センター内にある「平川市郷土資料館」は、弘前大学との協働でスタートした「文化財を活かした魅力発信事業」のもと、令和元年にリニューアルしました。弘前大学の学生たちと共に作り上げたもので、展示内容が充実してパワーアップしています！

平川市（平賀町、尾上町、碇ヶ関村）の歴史はもちろん、弘南鉄道やりんご産業の話まで展開しています。りんご生産で昔実際に使われていた看板や道具、当時の写真なども見ることができますよ。昭和30年代の日本家屋をイメージした展示もあり、展示物に触れることもできるのです！ひょうきんな表情の土偶もいるのでぜひチェックしてくださいね。



## 盛美園では必見「御宝殿」「盛美館2階」

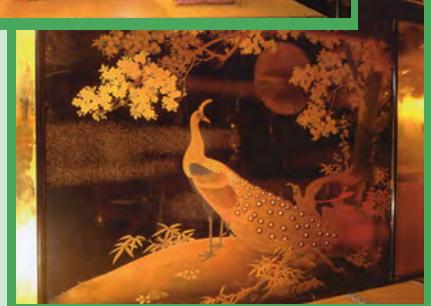
ごほうでん

盛美園と聞くと美しい庭園を想像する方が多いと思いますが、他にも見どころがあるのです！それは、清藤家の位牌堂（いはいどう：靈魂を祭る場所）である「御宝殿」と「盛美館2階のお部屋と空中楼閣（くうちゅうろうかく）からの眺め」です。

「御宝殿」は、堂内が金箔に覆われて豪華絢爛！日本最大のクジャクの蒔絵はその豪快さに圧倒されます。開園から30分に一度公開しており、必見です！

「盛美館」は、庭園を眺めるために建てられた和洋折衷の建物で、1階は純和風、2階は洋風となっています。普段は2階は一般公開されておらず、ガイド付きでのみ公開しています。美しい装飾の天井や洋間の応接室などが印象的で、空中楼閣からは美しい庭園と遠くには梵珠山を眺めることができますよ！

御宝殿



盛美館2階

